

指定管理者が行う公の施設の管理状況全期間評価

施設所管部名:教育委員会

1 指定管理者の概要等

施設の名称及び所在	三重県営松阪野球場 (松阪市立野町1370番地)
指定管理者の名称等	松阪市 市長 山中 光茂 (松阪市殿町1340番地1)
指定の期間	平成18年4月1日～平成21年3月31日
指定管理者が行う管理業務の内容	① 施設等の利用の許可等に関する業務 ② 利用料金の收受等に関する業務 ③ 施設等の維持管理及び修繕に関する業務 ④ 野球場の管理上必要と認める業務

2 管理業務の実施状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	B		松阪野球場が所在する松阪市中部台運動公園内の他施設と一体的に管理することで、維持管理業務の効率化を図り経費節減に努めるとともに、施設の効率的運用と利用者意見・要望聴取のため利用団体との調整会議の開催、良好な競技環境を維持するため適切な施設の修繕を実施するなど、利用しやすい施設の提供に努めたと評価できる。
H19	B		
H20	B		

3 施設の利用状況

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間におけるコメント
H18	B		松阪野球場は高校野球等の大会・練習会場及びイベント(試合)会場としての利用されているが、使用日については土曜・日曜・祝日に集中しており、利用拡大を図るため平日の利用促進が課題となっている。誰もが利用しやすい環境を提供するため競技団体等の利用調整を効率的に行い、市ホームページや広報紙等により施設概要や行事予定等を情報提供している。目標数値は達成していないものの、利用者数、利用料金収入は比較的安定しており、利用しやすい施設の提供に努力していると評価できる。
H19	C		
H20	B		

4 管理業務に関する経費の収支状況(全期間)

(単位:円)

収入の部		支出の部	
指定管理料	0	事業費	0
利用料金収入	4,841,790	管理費	34,691,158
自主財源	29,849,368	その他の支出	0
合計 (a)	34,691,158	合計 (b)	34,691,158
収支差額 (a)-(b)	0		

5 成果目標及びその実績

	指定管理者の自己評価	県の評価	全期間における成果目標及びその実績			
			成果目標項目	目標値	実績値	達成率
H18	C		施設利用者数	26,000	27,256	104.8%
			施設利用回数	160	122	76.3%
H19	C		施設利用者数	26,000	22,960	88.3%
			施設利用回数	160	144	90.0%
H20	C		施設利用者数	26,000	23,909	92.0%
			施設利用回数	160	120	75.0%

全期間におけるコメント

利用者数が増加するよう効率的な利用しやすい施設提供に努めた結果、平成20年度の利用者数は平成19年度を上回ったものの、平成18年度の利用者数を除き、指定期間における目標数値を達成することができなかった。平成21年度以降5年間の指定管理者として指定されたことから、目標数値を達成するためにより一層の利用拡大に向けた取組が求められる。

6 総括コメント

- 施設を効率的に提供するため利用者間の調整に努めるとともに、芝管理・清掃等の施設管理業務については、中部台運動公園内の他施設と一体発注して経費の削減に努めるなど効率的な施設運営を行った。
- 指定期間に施設における事故は発生しなかったが、危機管理マニュアルを整備し、緊急事態発生時の連絡体制の確立及び職員が各種研修会に参加して危機能力に関する意識啓発を推進など迅速な対応を可能にするよう努めている。
- 指定管理者から提出される各月の利用状況報告、管理事務所への聞き取りや施設の現場確認等の結果から、良好な競技環境を維持するためのグラウンド整備や、職員による施設・設備の点検、軽微な補修への早急な対応など安全で快適に利用できる環境整備を行っている。
- ホームページのリニューアルや市の広報紙など各種広報媒体による施設PRの充実、利用者からの要望による利用時間の柔軟な対応など、誰もが気軽に野球に親しめる施設の提供に努めた。
- 平成18年度の利用者数を除き、指定期間において成果目標を達成することはできなかった。しかし、指定管理者としてより利用しやすい施設の提供に努め、イベント開催を除けば利用者数や利用料金収入は安定しており一定の成果は残せたと評価できる。今後は、松阪市が平成21年度から5年間の指定管理者として指定されたことを受けて、目標数値の達成に向けて特に平日の利用促進を図るとともに、野球以外の施設利用についても可能なものについては積極的に開放するなど、より一層施設を活性化して幅広く利用される取組を充実する必要がある。

- ※ 「2 管理業務の実施状況」の自己評価 :
- 「A」 → 業務計画を順調に実施し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 業務計画を順調に実施している。
 - 「C」 → 業務計画を十分には実施できていない。
 - 「D」 → 業務計画の実施に向けて、大きな改善を要する。
- ※ 「3 施設の利用状況」
「5 成果目標及びその実績」の自己評価 :
- 「A」 → 当初の目標を達成し、特に優れた実績を上げている。
 - 「B」 → 当初の目標を達成している。
 - 「C」 → 当初の目標を十分には達成できていない。
 - 「D」 → 当初の目標を達成できず、大きな改善を要する。
- ※ 県の評価 :
- 「+」(プラス) → 指定管理者の自己評価に比べて高く評価する。
 - 「-」(マイナス) → 指定管理者の自己評価に比べて低く評価する。
 - 「 」(空白) → 指定管理者の自己評価と概ね同じ評価とする。